

大三島支部だより

春を感じるひととき ～教善寺のしだれ桜～



3月末、グループホームゆいの家では、教善寺のしだれ桜を見に出かけました。教善寺の桜は、大三島に春の訪れを告げる象徴として、長く地域の皆さまに親しまれてきた大切な風景です。ご利用者にとっても「今年も見られてよかった」と感じられる、毎年楽しみにしている行事のひとつです。

当日は満開の桜のもと、地域の方と自然にあいさつを交わしたり、思い出話に花が咲いたり、穏やかな交流の時間が生まれました。こうした何気ない関わりが、ご利用者に安心感や笑顔をもたらしています。

グループホームでは日々の生活を支えながら、その人らしい暮らしが続けられるようお手伝いしています。認知症になると「何もわからなくなる」のではなく、物忘れがあっても心は変わらず、季節の美しさに感動したり、人との関わりを喜んだりする気持ちは、私たちと同じです。地域の皆さまにも、特別に構えず、これまでと同じようにあたたかく接していただけると嬉しいです。これからも地域の一員として、ともに支え合いながら歩んでいきたいと思えます。



「こどもの頃から地域を大切にし、

帰ってきたいと思える大三島」を目指して ～支部活動計画～

このたび「第4期今治市地域福祉計画・地域福祉活動計画」（令和8～12年度）が策定されました。第四期計画は、行政計画と社会福祉協議会が担う現場の実践計画が一体的に策定され、これまで以上に行政と社協が連携を図りながら地域福祉の充実に向けて取り組んでまいります。また、大三島地域の特徴や実情、住民同士の協議の場での意見やアイデアを踏まえて支部の活動目標は次のように決まりました。「こどもの頃から地域を大切にし、帰ってきたいと思える大三島」です。目標を達成するために「誇り」、「交流」、「生活支援」を取り組みの三本柱としました。今年度からこの目標を目指し、子どもたちと地域の交流や多世代の交流、みんなで助け合うしくみづくりを進めていきますのでご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします！

地域の誇りを子どもたちに伝えよう！

誇り

住民みんなが交流しよう

交流

住民みんなで支え合う
安心のしくみづくり

生活支援

新しい仲間の紹介

デイサービスセンター 大三島



荒尾 貴司 (あらお たかし)

大阪から移住してきました。
少しでも地域に貢献できるよ
うに頑張ります。

伯方地域包括支援センター サブセンター大三島



中矢 英孝 (なかや ひでたか)

今年度から配属となりました。
よろしくお願ひします。

福祉サービス・行事のご案内

◆ 配食ボランティアさん募集中 ◆

大三島町ボランティア協議会の会員さんが一人暮らしの高齢者の方等にお弁当を届けてくれています。地域のために何かできることをしたい！という方、ぜひお電話ください！男性の方も大歓迎です。

<日時>毎週火曜日と金曜日

10時20分から11時30分の間 (目安)

<場所>お住まいの各地域

<配食数>地域によって違います

※その他詳細は、お問い合わせください。

<問合せ先>社協大三島支部 (担当: 叶)

TEL: 0897-83-1110

◆ 今治市障がい者生活支援センター 島しょ部巡回相談 ◆

障がいに関わる生活相談や福祉サービスに関する相談を行っています。お気軽にお越しください。

<日時>6月3日(水)、7月1日(水)

8月5日(水) 13時30分~16時

<場所>大三島支所相談室

<問合せ先>今治市社会福祉協議会

今治市障がい者生活支援センター

TEL: 0898-23-1747

FAX: 0898-22-8441

※感染症対策のため、ご相談の際にはマスクの着用をお願い致します。

ご寄附のお礼 (令和8年2月14日~令和8年4月16日まで)

社会福祉協議会の事業の資金として、下記の方々からご寄附を頂きました。

紙上からではありますが、厚く御礼申し上げます。

お寄せ頂きましたご芳志は、大三島町の地域福祉事業に活用させて頂いております。

藤原 正子様

市川 伸治様

匿名希望1名様

編集後記

早くも新年度が始まり一か月が過ぎました。時間の流れがとて早く感じます。

今年度も安心して暮らせるまちづくりを目指して、多くの方がつながれる場や、困った時に助け合えるしくみづくりを推進していきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

大三島町の人口

全人口 2,358人 (前回比5人減)

65歳以上 1,333人 (前回比4人減)

高齢者人口 56.53% (前回比0.05%増)

高齢化率 (令和8年3月31日現在)

※大三島支部だよりは皆様にご協力頂きました社協会費・赤い羽根共同募金を財源に発行しています。